

# なっとくできる 自分の表現

## 図工だより 3月号

令和6年3月19日(火)  
町田市立南第一小学校  
図工室だより No. 3  
校長 安東 深雪  
図工専科 城重 奈都子

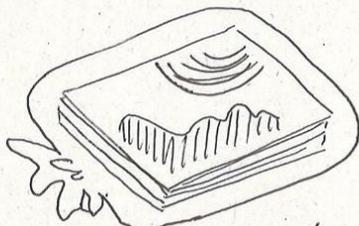
今年度の図工の授業が終了しました。今年度も図工の時間に子供たちが様々な素材や表現方法に挑戦しながら、感じたことを生かして活動してきました。子供たちが自分の視点を大切にしながら、自信をもって試したり、発見したりする時間になっていたら嬉しいです。用具の準備や汚れた洋服のお洗濯等、たくさんの御支援・御協力をいただき、ありがとうございました。

### 持ち帰った作品、どうしますか？

今年度、制作した作品を持ち帰りました。作品は単体で見たらただの「物」ですが、子供にとって作品はその時の考えや思いの塊、試行錯誤の結果です。子供の時代には、その時にしか見付けられないもの、その時にしか表せないものがあります。お子さんとお話をしながら、その作品の裏にある「お子さんの姿」「お子さんの思い」を感じて取り扱っていただけたらと思います。よろしくお願いします。

#### そのまま保管

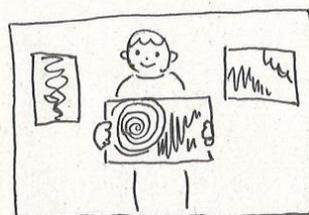
大きな袋や箱に入れるだけ。



場所があれば、本物の保管を！  
大人になった時、感動します！

#### 写真を撮る

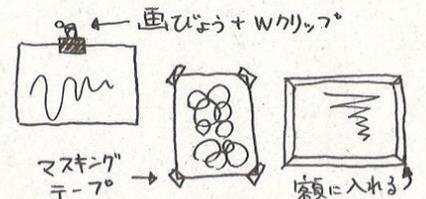
子供も一緒に、成長の記録を。



データ上で残せば  
いつでも見返せます！

#### 壁に飾る

飾りながら保管できます。



お気に入りのいつでも見られ  
保管場所もとりません。

大人になった時に作品を見ると、タイムマシンに乗ったように制作した時に戻ることができます。「〇年生の時は動物が好きだったな」「この色の組み合わせは今でも好きだな」「小さい時の私、こんなに頑張って描いていてすごい！」等、発見があるはずです。今のお子さんを理解するために、未来のお子さんのために、御協力をお願いします。



## 図工の時間は何の時間？

6年生が、図工の授業でどんな力が付いたのか、振り返りました。抜粋してお伝えします。

### ●どんな力が身に付いたと思いますか。

- ・課題をやりぬく力 ・最後まであきらめない力 ・将来のことを考える力 ・かかわる力
- ・想像力・考える力・集中力・計画力・実行力・楽しむ力・表現力・工夫する力・1 から考える力
- ・自分を見つめて自分のことについて考えられた・自分のいいところを見つけること・クリエイティブ思考

### ●あなたにとって図工とは？

- ・自分を見つめる時間 ・自分らしさを見つけることができる授業 ・自由！正解はないから！！
- ・色々な人の考え（作品）を交流する時間 ・みんなと相談してできる楽しいところ
- ・一番好きな授業 ・工作ができて楽しい場 ・自分の気持ちを好きなように表せる良い機会！
- ・夢4が一番使う授業 ・将来の自分が課題に生かせる

### ●図工で付いた力は、今後どんな時に生かせそうですか？

- ・すべてのことに生かせる。（国語でもノートの取り方、発想力…）・美術の時間・将来の仕事
- ・デザインの仕事をしてみたいからそこで生かせる ・設計する時 ・子供を育てる時 ・物がこわれた時
- ・人とコミュニケーションをとる時・自分の頭で想像する力は社会に出て必要 ・頭の中で一度組み立てる時

表現活動を通して、「考える」「自分を見つめる」「他の人を理解する」時間と捉えているようです。誰かが「答え」を教えてくれるわけではない自分自身の未来を、豊かな想像力と試行錯誤する力や、最後まで工夫を重ねてやりぬく力でつくってほしいと思います。

## 3学期の図工の様子よい

### 4年生 「ひみつのタネ うめたら」

秘密の種を埋めたら、何が生えてくるかな？イメージを膨らませて絵で表しました。



### 6年生 「卒業制作 ～絵・立体～」

小学校最後に「これまで学んだ力を生かして、最後にやりたいことをやりきる」ことを目標に計画し、絵と立体を制作しました。



### 1年生 「ふわふわ まくら」

色画用紙をもんで柔らかくし、まくらをつくりました。気に入った色や模様を付けて完成させ、ミニミニお昼寝タイムで使い心地を試しました。

### 2年生 「まどのあるたてももの」

初めてカッターナイフを使用し、紙を切りました。安全に気を付けながら練習し、窓を開けた建物をつくりました。

### 3年生 「大きな口をあけた時」

ちょっと恥ずかしいけれど、自分の顔を見てリアルに描こう！をめあてに、口・鼻・目・輪郭の順に描いて、肌の色も工夫しました。

☆今年度、考えたことや工夫したこと等を生かして、進級した学年でも頑張してほしいと思います。

5年生

## 「えっ！絵？絵のつくいかた！？～美術館×画材メーカーから考えよう～」

本校のキャリア教育の研究に関連し、外部講師と連携した授業を行いました。「絵って何？」という問いかけから、様々な角度から「絵」について考え、最後は自分でつくった絵の具で絵を描きました。



① 『アーティゾン美術館』の方から様々な「絵」について教えていただきました。



② 画材メーカー『ぺんてる』の方から、絵の具の作り方を教えていただきました。



③ 自然の材料から自分で絵の具をつくりました。



④ 自分でつくった絵の具で、表したいことをイメージを膨らませて描きました。



### ● 全体の感想

- ・初めて自分で絵の具をつかって絵が描けた！
- ・実際に絵の具をつかって、とてもいい体験になった。
- ・絵は自由に描いて表すものなのだと改めて考えることができた。  
これからも何気なくしていたことについて考えていきたい。
- ・自分が表したいことをいろいろな色をつかって表現できた。
- ・自分で1から絵の具をつくるのはむずかしかったけれど、自然のものからつくってみて絵の具のありがたみを感じた。これからは絵の具をつくらせてくれた人にも感謝して使いたい。
- ・自分でつくった絵の具と売っている絵の具を比較して、いろいろ違いがあってびっくりした。
- ・絵のことがもっと好きになった。これからもっとたくさん絵をかきたい。
- ・自分がなっとくできる絵が完成してうれしかった。

### ● 絵とは…？

- ・心の世界・みんなも自分も楽しめるもの
- ・自分を表現できるもので、魅力や個性を見ている人に感じさせてくれるもの
- ・自分の感情を表す一つの方法にもなるし、人を感動させることができるすてきなもの . . .

今後も様々なことに触れ、当たり前のごとくに改めて目を向けながら、自分なりの見方を深めていってほしいと思います。

\*御不明な点などございましたら、担任または図工専科 城 重<sup>しょうじゅう</sup>まで御連絡ください。



